

## 「新たな集いの拠点施設の整備・運営に関するサウンディング調査」の結果公表について

### 1. 調査概要

- (1) サウンディング調査とは、実現性の高い官民連携の手法や内容等についての幅広い検討を行う参考とするため、公募により参加した民間事業者と対話し、様々な考え方や意見等を得る調査です。
- (2) 今回は、八王子医療刑務所移転後用地への導入を計画している「新たな集いの拠点施設」の整備や運営をテーマに調査を実施しました。
- (3) 八王子医療刑務所移転後用地の活用（新たな集いの拠点施設の整備・運営）等に関して、事業に関わる意向を有する事業者（法人又は法人のグループ）を公募し、平成 29 年 1 月 23 日(月)～2 月 3 日(金)に事業者ごとに対話を実施しました。

### 2. 結果概要（詳細別紙）

- (1) 参加事業者は 12 社で、内訳は不動産系 4 社、施設維持管理系 2 社、施設運営系 6 社です。  
※参加事業者等の名称は公表しません。
- (2) 参画意向は、事業全体への参画、施設の維持管理・運営、市が活用しない用地での事業実施（住宅、福祉等）等であり、整備・運営手法は PFI 事業、DBO 方式、指定管理者の意見がありました。  
ただし、収益性の低い施設やそれを含む施設全体を独立採算事業とすることはできない（サービス購入料等、市の財政負担が必要）とする意見がありました。
- (3) 市の導入施設の整備効果や魅力を高め、利用促進・リピーター確保を図るためには、施設コンセプトの明確化やソフトが重要である等の意見がありました。
- (4) 付加できる施設は、飲食（カフェ・レストラン）、商業（コンビニ、商業施設）、健康（フィットネス・ボルダリング・ランニングステーション等）の意見がありました。ただし、カフェ等を付帯事業とすることに慎重な意見が複数ありました。
- (5) 市が活用しない区域の活用では、商業施設（生活利便）、住居系施設（子育てや高齢者向け賃貸住宅。一般的な戸建て住宅・マンションは厳しい。）等の意見がありました。

### 3. その他

- (1) 以下の点について、参加事業者に直接確認しています。
  - ・本調査への参加実績は、今後、事業者公募を実施する場合における評価の対象とならないこと。
  - ・対話内容は対話時点での想定のものであり、何ら約束するものではないこと。
  - ・事業スケジュールや事業条件等が変更となる場合があること。
- (2) 本調査は民間事業者の皆様の考え方等についての理解を深めるとともに、お聞きした様々な意見等を今後の検討にあたっての参考とする趣旨で実施したものであり、調査結果に記載した個別意見等の実現に向けて、市が具体的な検討・調整等を行うものではありません。